



▶ ニュースリリース

NTTグループについて NTT(持株会社)について

▶ 商品・サービス

▶ 会社案内

NTTグループ内検索

▶ 株主·投資家情報

文字表示 小 中 大

▶研究開発

▶ 採用のご案内

NTT HOME > NTT持株会社ニュースリリース > 2012年 > 「IPv6技術検証協議会」におけるIPv6技術に関する安全性、相互運用性検証の結果公開について

▶ 社会環境活動·災害対策

NTT持株会社ニュースリリース

(報道発表資料)

▶ 各社へのご案内

平成24年10月23日

「IPv6技術検証協議会」におけるIPv6技術に関する安全性、相互運用性検証の結果公開について

日本電信電話株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長: 鵜浦 博夫、以下NTT)は、独立行政法人 情報通信研究機構、日本マイクロソフト株式会社、F5ネットワークスジャパン株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンクBB株式会社、タレスジャパン株式会社、株式会社ディアイティ、株式会社東陽テクニカ、株式会社バッファロー、パロアルトネットワークス合同会社、ブルーコートシステムズ合同会社、ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社と共同で、「IPv6※技術検証協議会」を2010年7月28日(水)に設立し、世界初の取り組みとしてIPv6の利用環境における安全性、相互運用性に関する検討・検証を行ってきました。このたび、本協議会は、約2年間にわたる検証作業を「IPv6技術検証協議会最終報告書」としてまとめ、本日Webサイトにて広く一般に公開致しました。

本報告書は、より安全・安定したIPv6利用環境の実現に役立つ情報集として、主にIPv6の開発、導入、運用に携わる方を対象に利用されることを想定しています。

NTTは、本協議会においてNTT研究所が有する知識と経験を活用し、IPv6セキュリティリスクに対する対策手法の検討をはじめとした活動に貢献してまいりました。今後は、本活動を通じて得られたIPv6セキュリティに関する知見を活かし、NTTグループにおいてより安心・安全なサービスの提供を行ってまいります。

関連リンク

- IPv6技術検証協議会 報道発表資料「IPv6技術の安全性、相互運用性検証の結果を公開」 http://jpv6tvc.org/documents/20121023.html□
- IPv6技術検証協議会 最終報告書 http://ipv6tvc.jp/documents/20121023Report.pdf

 ■ Pv6技術検証協議会 最終報告書

用語解説

※ IPv6 (Internet Protocol Version 6)

現在広く普及しているIPv4の後継規格となるインターネット上の通信規約のこと。IPv6は、IPアドレス数がほぼ無限であり、IPv4に比べてセキュリティの強化および各種設定が簡素化される等の特徴があると言われている。

本件に関するお問い合わせ先

■ 日本電信電話株式会社

技術企画部門 セキュリティ戦略担当 TEL 03-5205-5262

ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承いただくとともに、ご注意をお願いいたします。



PDFをご覧いただくには、アドビシステムズ社で配布されている Adobe Readerが必要です。 最新のAdobe Readerは、<u>こちらから無料でダウンロードできます。</u>口

NTT持株会社ニュースリリース インデックスへ





▲ このページの先頭へ

▶ 更新履歴 ▶ サイトマップ ▶ お問い合わせ ▶ 著作権 ▶ プライバシーポリシー ▶ 情報セキュリティポリシー ▶ ウェブアクセシビリティポリシー ▶ 個人情報保護について

Copyright © 2021 日本電信電話株式会社